

# 社会資本総合整備計画事後評価書

令和 4 年 3 月

八千代市上下水道局

## 【資料一覧】

### I. 社会資本総合整備計画 事後評価書

- ・「八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進」  
(計画期間：平成 28 年度～平成 29 年度)
- ・「八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進（重点計画）」  
(計画期間：平成 30 年度～令和元年度)
- ・「八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進」  
(計画期間：令和 2 年度)
- ・事業箇所図

### II. 社会資本総合整備計画 事後評価書

- ・「八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進（防災・安全）」  
(計画期間：平成 28 年度～令和 2 年度)
- ・事業箇所図

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進											
計画の期間	平成28年度 ~ 平成29年度 (2年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	八千代市											
計画の目標	汚水管渠整備を推進することにより、快適で衛生的な生活環境を創造し、水質保全に寄与する。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	268	A	268	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	R2末
1	下水道処理人口普及率を91.7%(H28当初)から92.3%(R2末)に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	92%	92%	92%
	下水道を利用できる人口(人)/行政人口(人)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(汚水)	新設	吉橋汚水幹線枝線整備(未普及対策)	管渠整備 L=1,385.6m	八千代市						268	-	
											小計						268		
											合計						268		

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月28日

計画の名称	八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	八千代市												
計画の目標	汚水管渠整備を推進することにより、快適で衛生的な生活環境を創造し、水質保全に寄与する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	219	A	219	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	R2末
1	下水道処理人口普及率を91.7%（H28当初）から92.3%（R2末）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	92%	92%	92%
	下水道を利用できる人口（人） / 行政人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(汚水)	新設	吉橋汚水幹線枝線整備(未普及対策)	管渠整備 L=1,238.3m	八千代市						219	-	
											小計						219		
											合計						219		

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月28日

計画の名称	八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和02年度 (1年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	八千代市												
計画の目標	汚水管渠整備を推進することにより、快適で衛生的な生活環境を創造し、水質保全に寄与する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	164	A	164	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	R2末
1	下水道処理人口普及率を91.7%(H28当初)から92.3%(R2末)に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	92%	92%	92%
	下水道を利用できる人口(人)/行政人口(人)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(汚水)	新設	吉橋汚水幹線枝線整備(未普及対策)	管渠整備 L=1,188.2m	八千代市						164	-	
											小計						164		
											合計						164		



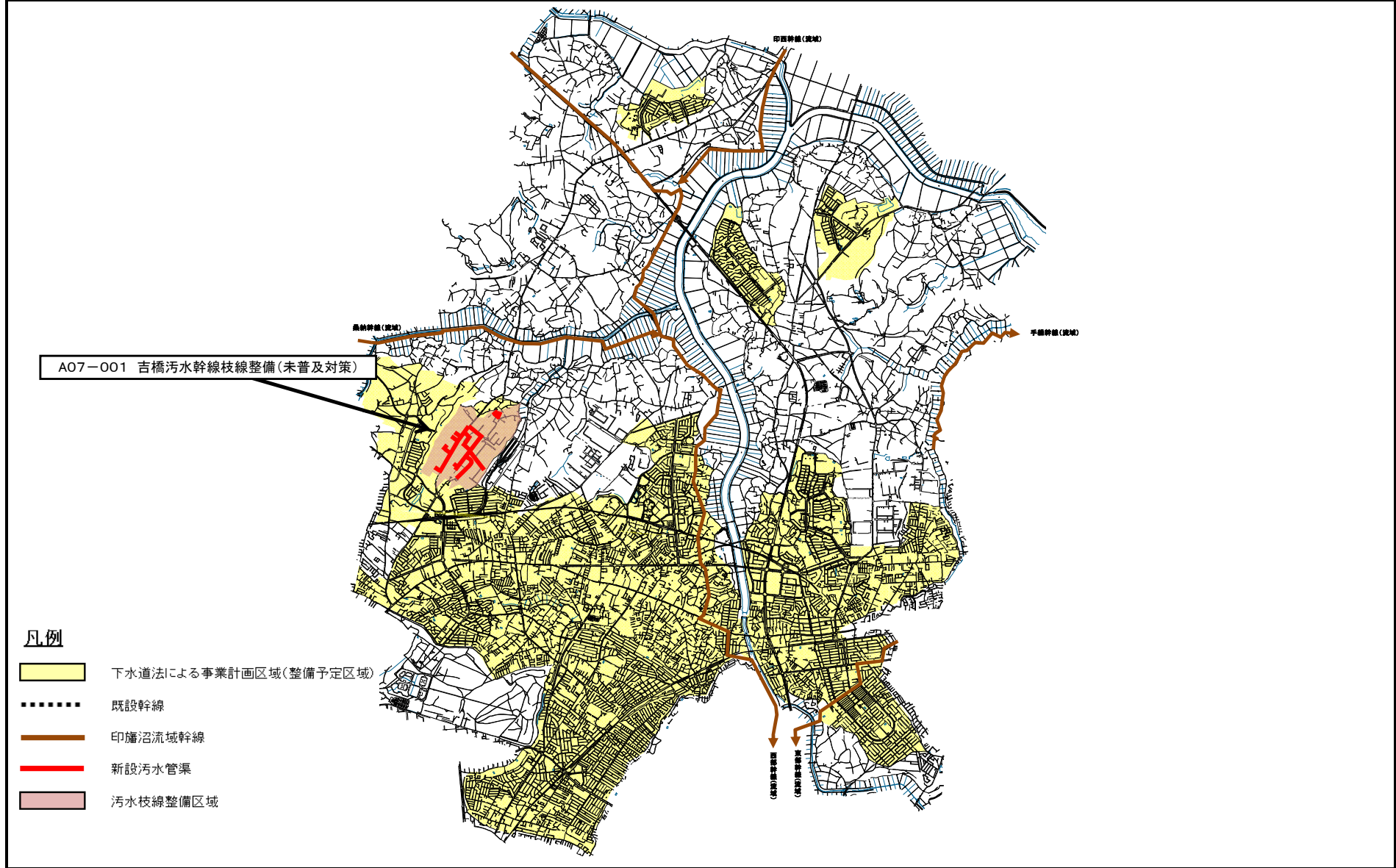
事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
「八千代市社会資本総合整備計画（下水道事業）事後評価実施要領」に基づき、八千代市上下水道局において作成した事後評価書（案）に対し、パブリックコメントを実施し、市民から意見を募集する。	令和4年2月から3月
	公表の方法
	八千代市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	吉橋工業団地の污水管渠築造工事を実施したことにより、下水道処理人口普及率が91.7%（平成28年度当初）から92.5%（令和2年度末）に向上し、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
公共下水道計画区域内の住宅地（主に市街化区域）において、一部公共下水道が未整備のままとなっている地区の解消に向けて、整備を進めていく。	



社会資本総合整備計画 事業箇所図

計画の名称	計画の期間		交付対象
八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進	平成28年度～平成29年度 (2年間)	計5年間	八千代市
八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進(重点計画)	平成30年度～令和元年度 (2年間)		
八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進	令和2年度 (1年間)		



社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月28日

計画の名称	八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進（防災・安全）											
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	八千代市											
計画の目標	下水道施設の更新・長寿命化対策を推進することにより、市民の安心・安全な暮らしの確保を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	952	A	952	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	R2末
1	下水道施設全体を一体的に捉えたストックマネジメント計画を策定し、計画的な点検・調査、修繕・改築に取り組む。 ストックマネジメント計画策定の進捗率	0%	50%	100%
2	ストックマネジメント計画に基づき、対策が必要な污水管渠の更新・長寿命化対策に着手する。 污水管渠における更新・長寿命化対策着手率 更新・長寿命化対策着手済みの污水管渠延長（m） / 更新・長寿命化対策に着手すべき污水管渠延長（m）	0%	0%	100%
3	ストックマネジメント計画に基づき、対策が必要なポンプ場の更新・長寿命化対策に着手する。 ポンプ場における更新・長寿命化対策着手率 更新・長寿命化対策着手済みのポンプ場数（箇所） / 更新・長寿命化対策に着手すべきポンプ場数（箇所）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(汚水)	-	管渠調査(長寿命化)	管渠調査	八千代市						45		策定済
		長寿命化制度																	
	A07-002	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	-	-	ストックマネジメント計画策定	計画策定	八千代市						50		-
		ストックマネジメント																	
	A07-003	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(汚水)	改築	汚水管渠改築(ストックマネジメント計画)	実施設計、点検	八千代市						22		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-004	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	ポンプ場	改築	ポンプ場改築(ストックマネジメント計画)	実施設計	八千代市						27		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-005	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(雨水)	新設	八千代1号幹線重点整備(浸水被害軽減総合事業)	実施設計、調整池築造	八千代市						808		-
		浸水被害軽減総合事業																	
											小計						952		
											合計						952		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
「八千代市社会資本総合整備計画（下水道事業）事後評価実施要領」に基づき、八千代市上下水道局において作成した事後評価書（案）に対し、パブリックコメントを実施し、市民から意見を募集する。	令和4年2月から3月
	公表の方法
	八千代市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	令和2年2月に「八千代市下水道ストックマネジメント計画」を策定し、同計画に基づき、老朽化により更新・長寿命化対策が必要な八千代台地区の汚水管渠（延長507m）と米本地区の北部汚水中継ポンプ場（1箇所）について、改築工事の実施設計を行った。 ストックマネジメント計画に基づく改築事業を実施することで、下水道施設のライフサイクルコストの低減に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	八千代1号幹線の浸水対策事業として、「八千代市大和田地区ほか下水道浸水被害軽減総合計画」に基づき、調整池の築造工事や雨水管渠の実施設計を行った。
特記事項（今後の方針等）	
ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の計画的な点検・調査、修繕・改築を実施することで、効率的な施設管理を図る。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	ストックマネジメント計画策定の進捗率		
	最終目標値	100%	目標値を達成している。
最終実績値	100%		
2	汚水管渠における更新・長寿命化対策着手率（更新・長寿命化対策着手済みの汚水管渠延長（m） / 更新・長寿命化対策に着手すべき汚水管渠延長（m））		
	最終目標値	100%	改築実施設計において、一部の区間で工法を変更したことにより、計画している全区間で実施設計を完了させることが出来なかった。（507m / 662m）
最終実績値	77%		
3	ポンプ場における更新・長寿命化対策着手率（更新・長寿命化対策着手済みのポンプ場数（箇所） / 更新・長寿命化対策に着手すべきポンプ場数（箇所））		
	最終目標値	100%	目標値を達成している。（1箇所 / 1箇所）
最終実績値	100%		

社会資本総合整備計画 事業箇所図

計画の名称	八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進(防災・安全)		
計画の期間	平成28年度～令和2年度(5年間)	交付対象	八千代市

